

筈だより

校長 矢部 洋一

特別支援教育への理解を

先月、3年生全学級で「にこにこルーム(特別支援教室)ってどんなところ?」という授業を行いました。指導者は、にこにこルーム担当教員です。児童の感想をいくつかご紹介します。(一部抜粋)

- ・にこにこルームに行ってる子は、特別な子じゃないんだなと思いました。自分の苦手とたたかうがんばり屋さんが行くところなんだと知りました。
- ・私も苦手があります。だからできるようにがんばりたいです。
- ・苦手とたたかっている子が行っていると聞いて、とても応援したくなりました。
- ・授業でジェスチャーなどで友達と協力できて、なんとなく、にこにこルームのことが少し分かりました。



特別支援教室は、通常学級に在籍しながら、自分の苦手(生活上や学習上の困難さ)を少しでも克服しようとする場です。担当教員は、個別指導計画を基にして、一人一人の課題に合った様々な自立活動(例 姿勢保持、場に応じた言葉遣い、運動感覚の向上など)を計画し、改善を目指しています。児童は、個別指導や少人数の落ちついた環境で、すばらしい個性や能力を発揮します。先日も、高学年の少人数活動で、「自主学習と宿題はどちらがいいか」について、自分なりの考えを出して論議していました。自主学習派は、「人に指示されたくない」、宿題派は、「会社に行ったら期限があってやらなくてはならないことがある」など、その的を射た発言に感心しました。にこにこルームでは、このような学習や成功体験を繰り返し、児童が自己肯定感を高め、在籍する学級でより積極的な生活ができるよう支援しています。明日も各学級では、にこにこルームや日本語教室の児童を温かく送り出します。

お知らせ

学習発表会

11月9日(木)、11月10日(金)は児童鑑賞日です。11月11日(土)は保護者鑑賞日です。詳細は10月24日(火)に配信した「令和5年度 学習発表会開催のお知らせ」をご確認ください。後日プログラムを配信いたしますのでご覧ください。

国際理解ウィーク

11月24日(金)～11月30日(木)は国際理解ウィークです。低学年はバレー共和国とインドネシア共和国、中学年はフランスとアラブ首長国連邦、高学年はギリシャ共和国とカナダ、各国の大使館の方にご協力いただき、それぞれの文化や様子について学びます。

住所：〒106-0031 東京都港区西麻布3-11-16

E-mail kougai-es@minato-ky.ed.jp

電話：03(3404)1530 FAX：03(3408)4079

HP <http://kougai-es.minato-ky.ed.jp/>